



♪つばめ 食育だより♪



燕市 Tsubame City

市の木「さくら」

平成25年3月19日号 NO·10 平成の

平成の 大合併で 燕はひとつ ~つばめっ子かるたより~

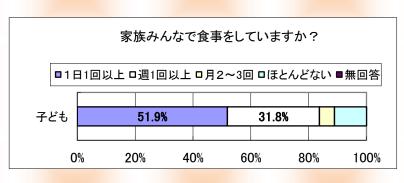
家族そろって楽しく食卓を囲もう!

近年、ライフスタイルの多様化により、家族と食卓を囲む機会が減ってきています。一緒に食事をとりなが らコミュニケーションを図る「共食」は食べる楽しさを感じるとともに、食事のマナーや食文化、食習慣など 様々な知識を学ぶ大切な場でもあります。楽しく会話しながら、心とからだにおいしい食事をしましょう。

「共食」のすすめ

子どもたちが「食」について学ぶ最も身近な場所は家庭の食卓ですが、労働環境や子どもの部活、塾通い等により、1日1回以上家族みんなで食事をすることが難しくなっています。

みんなで揃って楽しく食卓を囲む「共食」は食 育のためのとても大切な時間と場です。



燕市食生活推進アンケート結果より

食事の楽しさ を実感

共食のよいところ

栄養のバランス がといやすい

食を通してコミュニケーションを図ることは、

人と人の輪を広げ、心をはぐくむ大事な食育です。

食の知識が自然と身につく



お互いの理解が 深まる

また付けたし、 気を付食

孤食

ひとり(孤独)で食



小食

食べる量が少ない



個食

個人ごとが別々のメニューを食べる



固食

固定したもの、自分 の好きなものしか 食べない



粉食

パンや麺など粉を使った主食を好んで食べる

